

ケンタッキーの思い出

《自動車機器事業部最初の海外子会社》

井出 英雄



1985年自動車の機器事業部は最初の海外子会社を米国のケンタッキー州(以下KY)に設立した。円高が進み、ドルは250円から140円まで急激に変動する直前で、現地調達・現地生産が求められ、やむにやまれぬ事情が背景にあった。

なぜケンタッキーを選んだか

労働組合が穏やかで失業率の高い南部に着目し、デトロイトにも日系カーメーカーにも一日で行けるKYを選んだのだ。そしてレキシントン空港から車で四十分のマーサー郡ハロズバーグという人口8000人の町に隣接した牧草地を買収した。日本が土地ブームの時に坪5000円だった。

初代社長と二人で始まった工場は現在1500人となり、北米総計では3700人余りとなっている。三十二年の時の流れを感じる。

土地柄、思い出



当時の地元新聞
左端が筆者。その隣が誘致者、右の二人の日本人はすでに故人となっていました。

工場建設
私は建設担当として2、3年の出向と言われていたが、何でもやらざるを得ず、日本からの出向者や現地人育成まで、総務、経理、製造、現地調達などを歴任し、現地需要の急増で4回も工場を拡張してなんとか現地に任せる形になった時にはすでに9年経過していた。当初は、米

KYで良かった、と思う最大の理由は「サザン・ホスピタリティ」とよばれる南部特有の親切・勤勉・誠実な人材だ。Is this kind enough? と良く口にする。困っている人を放っておけない古き良き時代のアメリカがそこには残っていた。英語が話せない妻もこの人達と土地柄にどれだけの救われたかおぼつかない。赴任中に私の親が亡くなり葬儀で日本に帰国する時などは隣りのおじさんが「新聞や郵便は止めたか? よし、私が言ってる、花の水やりもまかせろ」と帰ってくる、「野菜がないだろう」と持つ一方、建設会社の選定は日系を選べと本社から強く念を押されていた。しかし、当て馬として見積を取



現在の建屋 (1,500人が働いている)



1985年完成の建屋



白いフェンスが延々と続く牧場
春はブルーグラスと呼ばれる芝生が緑を増す。夏には蛍が湧くように飛び交い、お伽話のように美しい。

った現地建設会社の誠実味・迅速さ・機動力に接し、私は本社に懇願して現地会社を選定した。それを許した上層部の寛容度は今考えても英断だった。それまで沈黙を保っていた地元の有力者や州政府はそれを知って大感激し、その後のインセンティブの取り付けや立上げに大いに役立った。以降この建設会社は日系企業から200件以上の受注があり、地方の小さな建設会社が全米有数の会社に成長した。「日立が牽引機関車だった」と彼等は述懐している。この会社はパーティションのない日本式のオープンオフィスや職印を導入するなど若い三兄弟経営陣が柔軟性を示し、お互いに学ぶことが多かった。採用した日立社員も働き者である。現地採用の技師は夕方になると「牛に牧草を与えてまた戻ってくるよ」と必要あれば残業もいとわなかった。

井出英雄氏 連絡先
〒312-0057 ひたちなか市石川町
24-37-901 電話: 080-2029-2850
メール: idehankhideo@gmail.com

南部はバイブル地帯とも呼ばれ信心深い。KYでは九割のカウンティ(郡)や町はいわゆるドライカウンティで酒類の販売や公の場での飲酒を禁じていた。ハロズバーグもそうだった。自宅で飲む分には良いのだが、酔っぱらいや二日酔いはご法度。解雇の理由となる。慶弔などでも酒が、くめの日本人の自制を説得するはめとなった。逆にKYから日本に出張した際に「宗教上の理由で飲めないのに酒を強いられ困る」との現地人からの苦情で日本側にも配慮をお願いしたものだ。

KYの操業が軌道に乗った頃の1994年、私はカリフォルニアのロスアンゼルス(LA)事業所担当を命じられた。そこには自動車部品のリピルト工場と自動車部品の営業部門があったが、大幅赤字の上、セクハラ、盗み、暴力など問題山積、訴訟も抱えていた。未経験の日本人出向者では管理が難しい、KYでの九年の経験を生かしてお前が行けとのこと。そこはKYとは別の国のようであらう。そこ系が七割、よそよそしく新任所長に挨拶もしない。私は早速現場の人達の名前を覚えオピニオンリーダーを見つけ不満や要望を聞き出した。些細な事だった。電子レンジや冷蔵庫が一台しかないのに何年も買っていないと言っているのに何年も買っていない、と。人間にとって無視されることが一番寂しく不満を募らせ悪さをする原因なのだ。他の要望も含め即対応すると山積していた問題は霧消し業績も回復していった。安い投資だった。私はそのままLA事業所担当を十四年勤め、結局トータル二十三年の米国勤務を終えて2008年六十六歳で帰国した。2010年二十五周年記念行事に夫婦でKYに招待され昔の顔ぶれと再会したのが七年前、第二のふるさとに帰った思いであった。

リレー随筆(60)

負けても負けても挑んで 綿引 邦彦

1. 卓球クラブの発足

直径 40mm の小さなボールがラケットに当たる打球音に魅せられて、雨の日も風の日も日立体育館で仲間と卓球ボールを打ち続けている。茨城支部卓球クラブ発足は 2003 年 2 月 5 日、当時支部役員の内巻さんや山田さんから同好会にスポーツクラブが欲しいと要請があり発足した。初心者 16 人でスタート。水曜午前を練習日にした。同好会員だけではメンバーが不足のため家族会員や日立市の卓球愛好者を含めた。当初練習だけであったが、2005 年ごろから近郊の試合へ参加し始めた。当初は負けてばかりであったが、2007 年末から変化が出てきた。①卓球仲間が増えていろんな種類のボール攻防が可能になり、②団体戦の試合へ参戦が増え、③技を磨こうと努力：本を読んだり You Tube で動画を見たり、選手一人ひとりが努力し、すこしずつ試合で勝てるようになってきた。



2. 勝てた喜びとベンチワーク

2015 年硬式卓球マスターズ茨城予選リーグ 1 勝 2 敗で敗退。2016 年、茨城予選は 3 勝で決勝に進んだが、決勝で卓球連盟役員の高橋選手に 3-0 で完敗。でもこの年 75 歳以上の茨城県代表が 2 人になり、準優勝の私も代表になった。幸運です。何度も出ているご褒美です。10 月、本戦の北海道函館全国大会に出場した。本戦は先ず 4 人でリーグ戦を戦い 1 位の選手だけが決勝トーナメントへ駒を進める。私は初戦大阪の選手に 3-2 で勝利し、2 戦目は前年準優勝の広島に惜

敗。3 戦目は地元北海道の強豪と対戦、セットカウント 2-1 とリード、第 4 セットも 6 対 2 でリードした。あと 5 点で全国大会初出場決勝トーナメント進出、これが頭をよぎった。その時相手コーチがタイムを取り、戦略を変更してきた。今までは鋭いスピードボールで打ち合いのラリー戦。タイムの後、相手は緩いボールに戦略変更。これに私がタイミングが合わずミス連続、セット 2-3 で逆転を許した。でも全国大会の体験を活かして 2016 年は東京選手権大会茨城予選で全勝優勝して代表になれた。2017 年 3 月 1 日東京体育館で本大会。私は初戦神奈川代表に接戦の末に 1-3 で敗戦。茨城県と全国大会の卓球プレースタイルが違う。負けても負けても挑んでいると新しいことが学べる。2017 年のマスターズ大会の茨城予選は 8 月。日々練習して昨年以上の成績を残したい。現在の目標は全国大会でベスト 8。我がチームから次々と茨城代表が出てくるようにチームワークよく健康で、楽しい卓球を今日も明日も元気の掛け声と共にプレーを続けます。



全国大会会場にて

同好会行事に参加して

「歩こう会」

五味 重則



私の歩こう会初参加は晴天の小木津山自然公園。体に自信はあったが、山歩きの足の速さと息も乱さず楽しげに山登りをする先輩たちの体力には驚いた。離されずに頂上に登りつめお昼。汗をぬぐい、草花を愛で太平洋を眺めながらの仲間たちとの放談は至福のひとつだった。これを機に遠出もして豊かな自然の下、土地の地理、歴史、文化等を学び交友を深め、いい汗をかく歩こう会は私の生活の優先事項になった。

他方「PC 極楽サロン」のビデオ編集入門講座を受講、動画撮影とその編集が趣味に加わってから歩こう会には必ずカメラを持参する。1 シーン数秒をかけて撮る私はいつも歩列のシンガリだ。ビデオは集合写真の他に Net からイメージも拝借し挿入、テロップと昔の流行の音楽などを入れて編集し HDD に書込んで動画の絵日記となる。私のデジタルライフの楽しみである。

「囲碁の会」

橋 久義



私は五年前に退職後、社友クラブの「囲碁の会(勝田地区)」に入会しました。

入会後は毎月一回、第三木曜日に開催される「囲碁の会」にできるだけ出席し、高棋力の諸先輩と対局を行い手厳しい手筋の攻めでご指導を賜り、毎回悩みながら碁を打ち有意義な時間を過ごし

ています。また諸先輩からの対局中の手ほどきで棋力が徐々に向上し、昨年の後半からハンデキャップ戦で優勝または上位入賞をすることができました。

昼食時は会場近くの中華料理店で定番の五目焼きそばなどに舌鼓し、会員の皆様と談笑しながら楽しい時間を過ごしています。

今後とも認知症予防のためにもこの囲碁を継続していきたいと思っています。

「ホームページの会」

高橋 昌也



ホームページ(以下 HP と略す)の会に入会したおかげで、現在 3 件の HP を開設している。植物園でのボランティア活動、健康のために行っている合気道活動、各種公園の季節の花々などを定期的に更新している。毎月 1 回開かれる HP の会に参加して学んだ新技術を HP 更新時に使っている。また HP の会で毎回発表している各会員の作品を鑑賞している。作品は、年々充実してきて、旅の記録、旅先の歴史や風景写真、趣味の習字、登山、日曜大工、読書録、野菜・花作り、等々広範囲な分野にわたっていて、会員の相当なエネルギーが投入されていることが感じられる。さあ、今月も HP の会に行きエネルギーを吸収してくるか。

最後に故永六輔の言葉を記す。

やりたいことはやっておこう。

食べたいものは食べておこう。

見たいものは見ておこう。

同好会の行事ご案内（8月～10月）

1. 第70回歩こう会

【ひたち海浜公園の外周を歩く】

- ・開催日：平成29年9月28日(木)雨天10月12日(木)
- ・集合：ジョイフル本田ニューポートひたちなか店
駐車場精米所付近 10:00
- ・コース：駐車場10:05→ひたちなか市公園前→
公園海浜口ゲート前→阿字ヶ浦海岸(昼食)→
公園南口ゲート前→公園翼ゲート前→
駐車場13時30分解散(平坦地 全長8.9km)
- ・持参品：弁当、飲物、雨具等
- ・会費：200円(非会員500円)
- ・申込締切：9月21日(木)
- ・申込先：小野瀬 秀夫

Tel&Fax/携帯：029-282-4124/080-5025-0681

E-mail：h1941.0830.onose@tenor.ocn.ne.jp

2. 第73回研修会

【鹿島宇宙技術センター見学と栽培漁業協会見学】

鹿嶋市にある情報通信と宇宙科学の研究開発を行っている宇宙技術センターと、各種稚魚を生産している栽培漁業協会を見学します。皆様の参加をお待ちしています。

- ・開催日：平成29年9月29日(金)
- ・集合：大甕駅前(常陽銀行大みか支店前) 7:00
日立電鉄交通サービス南営業所 7:15
- ・帰着：大甕駅前 17:50頃の予定
- ・会費：5,000円予定(バス、昼食代、他)
- ・募集人員：先着40名
- ・申込締切：7月31日
- ・申込先：奥村 清

Tel/Fax：0294-36-0308

E-mail：kiyoshi-okumura@net1.jway.ne.jp

3. 定例行事予定一覧（開催日・場所・時間などは各グループより、別途茨ネット等により連絡いたします）

グループ名	連絡先	実施日(曜日)			場 所	時間	備 考	
		8月	9月	10月				
野鳥・自然観察グループ	本宮公夫 0294-42-3576 motomiyakm@kna.biglobe.ne.jp	なし					参加費：¥300/回 原則雨天中止	
			25(月)		栗原	9:00～		
				30(月)	赤羽緑地	9:00～		
囲碁の会	助川一弥 080-3443-3577 kazy.sukegawa@net1.jway.ne.jp	9(水)	13(水) 大会	11(水)	大みか拠点	10:00～ (大会 9:30～)	参加費：¥100/回 大会：¥1000	
		23(水)	27(水)	25(水)				
	七海 清 029-273-8450 fwny8718@mb.infoweb.ne.jp	17(木)	21(木)	19(木) 大会	大島コミュニ ティセンター	9:00～	参加費：¥200/回 大会：¥700	
料理教室	澁口七郎 0294-43-5134 s-shibuguchi@net1.jway.ne.jp	21(月)	11(月)	16(月)	明治商会	10:00～	参加費：¥1700/回	
		-	25(月)	23(月)				
卓球クラブ	長瀬寿美雄 0294-53-8235 cho_san@estate.ocn.ne.jp	2, 23 30(水)	6, 13 20(水)	4, 11 18(水)	会瀬体育館	9:00～ 12:00	参加費、会場費等 まとめ：¥4500/年	
デジカメクラブ	溝口忠憲 029-219-6576 mizogut@beach.ocn.ne.jp	7(月)	4(月)	2(月)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む	
写真五七五	小林啓治 0294-35-3931 kt-koba@net1.jway.ne.jp	4(金)	1(金)	6(金)	大みか拠点	9:30～ 12:00	参加費：¥300/回 昼食別途	
パソコングループ	HPの会	中村 進 0294-52-5525 ssm2332@knh.biglobe.ne.jp	1(火)	5(火)	3(火)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥200/回 昼食別途
	基礎講座	安田 出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	8(火)	12(火)	10(火)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む
	勝田地区	佐々木六漏 029-275-2567 sasak6318@nifty.com	22(火)	26(火)	24(火)	ひたちなか市 ワークプラザ	13:15～ 16:00	参加費：¥700/回
	Acrobat XI 講座	安田 出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	25(金)	15(金)	20(金)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む
Excel 初級 講座	31(木)		21(木)	26(木)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む	

注) 旅行会(連絡先; 安田 出)は、開催が不定期なので、茨ネットを通じて開催をご案内しています。

訃 報 衷心よりご冥福をお祈りいたします。

一色 勝人	平成29年	2月 1日	享年81歳
内藤不二夫	平成29年	3月 28日	享年79歳
樋口 正雄	平成29年	4月 8日	享年83歳
黒沢 秀一	平成29年	4月 9日	享年92歳
田島 増陸	平成29年	4月 28日	享年92歳
美濃 佑三	平成29年	5月 25日	享年99歳
傳田 義郎	平成29年	5月 31日	享年82歳
長谷川 洸	平成29年	6月 10日	享年96歳
織田沢信昭	平成29年	6月 12日	享年84歳

編集後記 今年度より前任の長島編集長の後を引き継ぐことになりました。井出さんのケンタッキーの思い出、最初の海外子会社創設、現地人の持っている気質を生かし地域社会に愛される会社づくりに邁進、井出さんの知恵と熱意と執念が強く感じられました。綿引さんの同好会卓球クラブの立ち上げ、それから10数年で全日本卓球選手権出場レベルまで持ってこられたこと、目標に向かってやって見せられる強いリーダーシップと不屈の努力の賜物です。

谷口 正俊